

令和7年度秋季リーグ戦

試合詳細

3回戦 第3試合

近大6 - 7x立命

【9月15日(月) ほっともっとフィールド神戸 試合開始10:30 終了13:30 試合時間 3時間00分】
[球審] 岩佐(京大OB) [一塁審] 大井(関学OB) [二塁審] 原田(同大OB) [三塁審] 玉木(関大OB)

勝利投手：芝本 (2勝0敗)

敗戦投手：増田 (1勝2敗)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
近大	0	0	4	0	0	0	0	2	0	6
立命	1	0	1	0	1	2	0	0	2x	7

<戦評>

立命が劇的なサヨナラ勝利で、勝ち点を獲得した。
立命は初回、二死から岩間(3・立命館宇治)が左越本塁打を放ち、1点を先制する。
逆転され迎えた3回、四球が絡み一死一、二塁とすると星野(3・立命館宇治)の左前適時打で1点を返し、追い上げを見せる。
1点差に詰め寄り迎えた6回、二死一塁から角井(4・智辯和歌山)が中越2点本塁打を放ち、逆転に成功する。
再度逆転を許し1点を追う展開で迎えた最終回、先頭の丸岡(3・報徳学園)の左前安打と犠打、川端(3・初芝橋本)の右前安打で一死満塁の好機を作ると、岩間が左越適時二塁打を放ち、逆転サヨナラ勝利を決めた。
投げては、芝本(3・社)が終盤のピンチを凌ぎ、勝利投手となった。
近大は、勝田(4・関大北陽)がリーグ戦通算100安打を達成するも、投手陣が粘りきることができず、惜敗した。

	近大	立命
投 手	野口、有方、宮原、増田	高橋、勝田、有馬、芝本
捕 手	岸本、伊藤	西野
本塁打	阪上1号2ラン(8回)	岩間1号ソロ(1回)、角井2号2ラン(6回)
三塁打		坂下
二塁打	勝田2、三木	岩間
犠 打		川端2、川本
併 殺	1	
残 塁	6	7
盗 塁		
失 策	三木	川端
暴 投	増田	高橋
捕 逸		

近大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[3]	谷本	(2 広陵)	4	0	0	1	0
56	田村	(2 神戸国際大附)	1	1	0	0	0
[4]	勝田	(4 関大北陽)	5	2	1	0	0
[7]	野間	(4 大阪桐蔭)	5	2	0	2	0
[9]	阪上	(4 神戸国際大附)	3	1	2	0	1
[5]3	三木	(3 履正社)	4	1	3	1	0
[8]	八幡	(3 広島商)	4	1	0	0	0
[6]5	米崎	(4 明德義塾)	4	0	0	1	0
[2]	岸本	(3 金光大阪)	1	0	0	0	1
H	酒井	(3 智辯学園)	1	0	0	1	0
2	伊藤	(3 龍谷大平安)	1	1	0	0	0
[1]	野口	(4 星稜)	0	0	0	0	0
H	作田	(4 近大附)	0	0	0	0	1
1	有方	(2 近大附)	0	0	0	0	0
H	久保	(2 木本)	1	0	0	0	0
1	宮原	(3 崇徳)	0	0	0	0	0
H	高良	(2 智辯学園)	1	0	0	0	0
1	増田	(2 履正社)	1	0	0	0	0
	計		36	9	6	6	3

回 球数 打者 安 振 球 責							
野口	2	37	9	2	2	0	1
有方	1	17	6	1	0	3	1
宮原	3	57	12	3	3	0	3
増田	2 ¹ / ₃	43	12	4	3	1	2
計	8	154	39	10	8	4	7

立命

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[8]	坂下	(4 立命館慶祥)	3	1	0	0	2
[6]	川端	(3 初芝橋本)	3	1	1	0	0
[7]	岩間	(3 立命館宇治)	4	2	3	1	1
[9]	星野	(3 立命館宇治)	4	1	1	2	0
[2]	西野	(3 高知)	3	1	0	1	1
[4]	神谷	(1 中京大中京)	3	0	0	2	0
H	三木	(4 神港学園)	1	0	0	1	0
1	芝本	(3 社)	0	0	0	0	0
[5]	福井	(3 岐阜第一)	4	1	0	0	0
[3]	角井	(4 智辯和歌山)	3	2	2	0	0
3	丸岡	(3 報徳学園)	1	1	0	0	0

R	能美	(3 金沢)	0	0	0	0	0
[1]	高橋	(2 社)	1	0	0	0	0
1	勝田	(2 彦根総合)	0	0	0	0	0
1	有馬	(3 愛工大名電)	2	0	0	1	0
4	川本	(4 福工大城東)	0	0	0	0	0
	計		32	10	7	8	4

	回	球数	打者	安	振	球	責
高橋	2 _{2/3}	62	14	4	1	2	4
勝田	1 _{/3}	3	1	1	0	0	0
有馬	5	72	18	2	3	1	2
芝本	1	30	6	2	2	0	0
計	9	167	39	9	6	3	6